

伊丹市ふるさと寄附の活用方法 (H28年度)

「日本一 安全・安心なまち」を目指しています ＜安全・安心見守りネットワークの整備＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

安心して暮らせるまちづくりのために、1,000台のカメラとビーコン受信機を組合せた「安全・安心見守りネットワーク」を、市内全域に整備しています。



健全な食生活を推進しています ＜中学校給食センターの整備＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

平成29年6月から市内全中学校で一斉に中学校給食をスタートするため、中学校給食センターを整備しました。



まちなぎわいづくりを推進しています ＜いたみ花火大会の開催＞

寄附金充当額: 5,000千円

【概要】

毎年8月下旬に開催し、関西では夏の最後を彩る「いたみ花火大会」。約65,000人の来場があり、まちの活性化につなげています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



伊丹の特色を活かした教育を推進しています ＜全国高等学校なぎなた大会の開催＞

寄附金充当額: 3,000千円

【概要】

日本三大私設道場の1つである「修武館」がある伊丹の伝統武道、「なぎなた」の全国大会を開催し、伝統の継承とスポーツの振興を行っています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



その他、「支え合う福祉と健康づくり」「良質で豊かな環境づくり」などにも、みなさまの寄附を活用させていただきました。

ふるさと寄附にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。